

山梨中央ロータリークラブ

Rotary International District 2620
Yamanashi Chuo Rotary Club 2015-2016

事務所

〒409-3812

山梨県中央市乙黒 158-2 (山梨ビジネスパーク (株)カルク内)

TEL 055-273-5344 URL <http://yamachuo-rc.net/>
FAX 055-273-8010 E-mail rotary@yamachuo-rc.net



世界への
プレゼントになろう

Weekly Report

会 長 樋貝 浩久

副会長 石原 満彦

幹 事 田中 雅承

副幹事 小池 章治

会 計 田中 雅貴

会 報 石原 満彦

2015~2016 RI 会長
K.R. "ラビ"ラビンドラン

【例会日】
毎週金曜日 12:30~13:30

第 2620 地区 ガバナー
野口 英一

【例会場】
(株)カルク (055-273-5344)

2015 年 10 月 30 日 第 1697 回例会

本日のプログラム

今月の「経済と地域社会の発展月間」
について 討論会

会長挨拶

「インフルエンザ予防接種」

会長 樋貝 浩久

毎年10月ごろになると、インフルエンザの流行に関する注意を耳にしたいと思います。インフルエンザは、ある程度成長した子どもや大人であれば、抵抗力も強まり重症化することもまれですが、まだ小さい子どもに関してはさまざまなリスクが高まってしまいます。できる限り感染を予防し、インフルエンザの脅威から身を守ってあげたいものです。

インフルエンザを引きおこすウイルスにはいくつかの「型(種類)」があります。基本的にはA型、B型、C型の3種類が存在しますが、C型に関してはほとんどが乳幼児期に感染し、症状が現れないことも多いため、A型、B型についての警戒が必要であるといわれています。

インフルエンザ予防接種は、毎年その年に流行すると予測された型に対応したものが製造されます。そのため、年によって注射の内容は異なるわけです。A型、B型の2種類を予防できるようにすればいいのではないかと思われるかもしれませんが、A型だけでも細かなウイ

ルスの違いにより数十種類の型が見つかっています。ロシアかぜ(H1N1)、香港かぜ(H3N2)、そして鳥インフルエンザ(H5N1)などもA型に含まれるものであり、これらすべてに対応できる予防接種を作り出すことは現在のところ不可能です。そのため、インフルエンザ予防接種は毎年の接種が必要であると考えられています。

また、1度のワクチン接種の有効な期間は約5ヵ月程度と考えられている為、10月~11月に注射する事が勧められます。

「インフルエンザ予防接種には感染を予防する効果はない」とよくいわれますが、ウイルスが口や鼻から体内に侵入するのを防ぐためではなく、予防接種でできた抗体が効果を発揮するのは体内に入ったウイルスが爆発的に増殖するのを防ぐことなので、それによって症状が軽くすむという訳です。

これまで、インフルエンザワクチンには、A型2種とB型1種の、あわせて3種類のウイルスが含まれていましたが、厚生労働省は、ワクチンの効果を高めるため、今シーズンからA型2種とB型2種の、4種類のウイルス株を含むことを決め、一部の製薬会社などは、厚労省に対し、「価格は1.5倍ほどになる」と伝えたといわれています。

価格もですが、新商品ですので、製造に時間

も掛かり品不足になることも有りそうです。

早めの接種を心掛けて下さい。しかし、体力の低下している時は絶対に接種しないで下さい。

幹事報告 幹事 田中 雅承

1. 本日は例会後「ふるさとを描く子ども絵画展」の額入れ作業を行いますので、宜しくお願い致します。
2. 11月6日～7日が地区大会のため、7日を地区大会例会とします。6日(金)は振替休会と成りますので、お間違えの無い様にお願ひ致します。
3. 例会変更のお知らせ

☆甲府東ロータリークラブ☆

11月13日(金)の例会は「未来の夢計画事業例会」の為 日時・会場の変更

日程：11月8日(日)

点鐘：午前9時15分

(集合：午前9時)

場所：「甲府市リサイクルプラザ」

(甲府市上野 601-2 TEL:241-4357)

前回の例会記録

第1696回 出席報告

会員数	免除	出席者	欠席者	出席率	メイクアップ	前回の修正出席率
11名	0名	9名	2名	80%	2名	100%

届出欠席者 田中 雅貴君 遠藤 一郎君

届出失念者 なし

出席免除者 なし

メイクアップ 遠藤 一郎君 鮎川 一明君

ビジター なし

備考 なし

ニコニコ BOX

- なし

★会員卓話「心身共に元気に生きる(2)」★

林 美喜枝 会員

@明るく前向きな言葉を口から出す。プラス思考の人生で。

- ・言葉は現実をつくり出す。

- ・わたしは幸せだなあと口に出して言うてみる。
- ・「ああ疲れた」ではなく、「精一杯働いたなあ」と考える。
- ・「じぶんだけがなんで」は、「もっと大変な人もいる」と考える。
- ・「仕事をさせられる」は、「仕事をさせてもらう」と考える。

@生きることは食べること。

- ・一日3食しっかり食べる。(腹八分目に)
- ・朝食は必ず食べる。
- ・偏りのないように食べる。
- ・一日に「ま。な。い。た。に。あ。さ。の。き。り。」を心がける。(終)

<終戦から70年>

「人はみな平等」(3)

井川 實 先生

(第1690回掲載分からのつづき)

気がつく、そのK君が腕から真っ赤な血をぽたぽた落としながら、大声で激しく泣いていました。

私は自分がしたことの重大さに震えました。もう家へは帰れないと思いました。また、この街にももういられないと思いました。そして、かばんを持ったまま国道へ出て、西へ西へと歩いたのでした。神戸の港へ出て、瀬戸内海へ行く船を見つけて、あの島へ乗せて行ってもらえないかと頼んでみよう。

◆ いじめが突然なくなった ◆

結局、私は空腹のために気を失って、国道で倒れ、夜遅く、パトカーでわが家へ運ばれたのでした。母はじっと私の話を聞いて、「そう、わかったわ。これからすぐにKさんの家に行こう！」

きっぱり言って、私の手を引いて、大きな庭や門構えのある近所のKさんの豪邸を訪ねました。むろん私は謝罪のために連れて行かれると思い、しょんぼりついて行きました。

(つづく)

次回のプログラム 11月7日(土)

第2620地区地区大会 地区大会例会